

平成 24 年度

自転車工業の基礎調査補助事業報告書

平成 25 年 3 月

一般社団法人 自転車協会



この事業は、競輪の補助を受けて
実施しました。

<http://ringring-keirin.jp>

ま え が き

この報告書は、平成24年度自転車工業の基礎調査補助事業の一環として実施した、自転車製造業・同製造卸業、部品・付属品製造業及び輸出入業の当会々員を対象に企業の実態について調査をおこなったもので、調査内容は、労務関係、生産および設備、流通等について調査したものであります。

本資料が業界の安定成長のための施策立案の基礎資料として活用願えれば甚だ幸いとするところであります。

おわりに、本調査に深いご理解とご協力をいただいた各位ならびにご指導を賜りました委員の方々に厚く感謝の意を表します。

一般社団法人 自転車協会

理 事 長 渡 辺 恵 次

目 次

I 概要	1
II 概況及び売上	3
III 生産および設備の概況	29
集計表	40
付表	64

I 概要

1. 補助事業の目的

わが国の自転車工業の実態を把握するとともに、これらに関連する資料を収集整備して自転車の安定施策及び貿易対策等に対処することにより、自転車工業の安定成長の確立を図り、もって自転車産業の振興に寄与する。

2. 事業遂行に関する計画

(1) 事業計画の内容

自転車工業の基礎調査

(ア) 実態調査

自転車工業の生産、同設備、流通等これらに関連する事項について自転車、同部品・付属部品製造業、製造卸業及び輸出入業について自協会々員を対象に実態調査をおこなう。

(イ) 自転車工業に関連する諸統計資料（生産、出荷、在庫、輸出入等）および自転車工業の概観資料を作成し、参考資料としてはん布する。

(2) 実施の方法および場所

本事業は、(一社)自転車協会が実施するもので、業務の円滑な推進をはかるため、委員会を設置し必要事項について立案審議する。

(3) 委員名簿

	氏名
委員長	唐沢一之
委員	小高紀夫
〃	小崎恵三
〃	佐藤貞男
〃	渡邊裕二

(4) 実態調査に関する調査対象と調査票回収状況

項目	調査対象	回収数	回収率 (%)	
総計	完成車	27	24	88.9
	部品	24	20	83.3
	付属部品	7	7	100.0
	輸出入	27	18	66.7
	計	85	69	81.2

Ⅱ 概況及び売上

1. 調査対象企業と調査時点

平成 24 年度の自転車工業の実態調査では、完成車企業 24 企業、自転車部品製造業 20 企業、自転車付属部品製造業 7 企業、輸出入業 18 企業、総計 69 企業（回収率 81.2%）、調査対象期間は、各企業の平成 23 年度における最近時の決算期間 1 ヶ年であり、これを 23 年の実績としてみることにしてある。従業員等の調査時点については、平成 23 年 12 月末日とした。

本実態調査の内容に入る前に、経済産業省調査統計部及び財務省関税局の資料による、平成 23 年（1～12 月間）の自転車・同部品の生産、輸出、輸入状況をおくことにしよう。

生産台数は 1,102 千台で前年に対し 4.3%の増加を示した。車種別にみると、軽快車が 553 千台で前年に対し 1.8%の減少を示したが、シェアは 50.2%のトップを占めた。電動アシスト自転車は 403 千台で、前年に対し 19.9%の増加となった。

輸出における自転車の輸出実績は 2,677 千台で、前年に対して 11.9%の増加となり、ガーナ、カンボジア等への中古自転車の輸出が大半を占めている。自転車部品の輸出実績は、81,807 百万円で前年に対して 1.0%の増加を示した。

輸入における自転車の輸入実績は 9,451 千台で、前年に対し 12.5%の増加となった。自転車は中国からの 9,137 千台、台湾からの 296 千台で総輸入台数の 99.8%を占めている。自転車部品の輸入実績は、16,104 百万円で前年に対して 8.7%の増加となった。

表 1 総 合

項 目	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)
	回 答 社 数	総従業員数 (平成23年 12月末)	自転車部門 従業員数 (平成23年 12月末)	平成 23 年 (1～12月)		
				総 売 上 (百万円)	自転車部門 売 上 高 (百万円)	自転車部門 輸 出 高 (百万円)
部 品	20	2,156	971	188,623	143,782	131,471
付 属 部 品	7	1,192	348	33,612	8,634	3,324
完 成 車	24	1,725	1,361	87,876	92,000	921
輸 出 入	18	2,015	0	116,338	69,822	15,729
総 計	69	7,088	2,680	426,449	314,238	151,445

(注):平成 23 年 12 月末会社総従業員は役員を含む従業員数である。(パートを除く)

① 回答企業数

総計 69 企業で前年より 1 企業増となった。その内容は、部品企業が 1 企業の減、付属部品企業が 1 企業の減、完成車企業が 1 企業の増、輸出入企業が 2 企業の増であった。

② 総従業員数

総計では 7,088 人であり、自転車部門では 2,680 人である。

表2 総売上高と自転車部門の売上高（指数）

項目 年度		1 企業当り 総売上高		1 企業当り 自転車部門売上高		総従業員 1 人当り総売上高		自転車部門従業員 1 人当り売上高	
		百万円		百万円		千円		千円	
部 品	平 18	6,734	100.0	3,836	100.0	85,039	100.0	116,109	100.0
	19	12,221	181.5	6,578	171.5	121,299	142.6	162,231	139.7
	20	12,092	179.6	7,357	191.8	121,385	142.7	168,860	145.4
	21	7,226	107.3	5,316	138.6	74,360	87.4	113,003	97.3
	22	8,828	131.1	6,619	172.5	85,951	101.1	132,511	114.1
	23	9,431	140.1	7,189	187.4	87,487	102.9	148,076	127.5
付 属 部 品	平 18	4,462	100.0	1,195	100.0	30,512	100.0	30,050	100.0
	19	4,758	106.6	1,165	97.5	30,769	100.8	29,394	97.8
	20	5,022	112.6	1,256	105.1	31,863	104.4	30,734	102.3
	21	3,809	85.4	1,133	94.8	24,010	78.7	27,053	90.0
	22	4,397	98.5	1,085	90.8	27,761	91.0	27,128	90.3
	23	4,802	107.6	1,233	103.2	28,198	92.4	24,810	82.6
完 成 車	平 18	4,727	100.0	3,050	100.0	48,382	100.0	59,521	100.0
	19	4,388	92.8	3,254	106.7	48,459	100.2	64,498	108.4
	20	4,134	87.5	3,567	117.0	47,069	97.3	73,129	122.9
	21	4,141	87.6	3,758	123.2	47,694	98.6	75,497	126.8
	22	3,576	75.7	3,810	124.9	50,335	104.0	73,575	123.6
	23	3,662	77.5	3,833	125.7	50,943	105.3	67,597	113.6
輸 出 入	平 18	2,428	100.0	2,238	100.0	43,134	100.0	—	—
	19	5,244	216.0	2,570	114.8	42,760	99.1	—	—
	20	3,235	133.2	3,156	141.0	24,516	56.8	—	—
	21	3,659	150.7	3,407	152.2	31,322	72.6	—	—
	22	4,086	167.5	3,840	171.6	35,167	81.5	—	—
	23	6,463	266.2	3,879	173.3	57,736	133.9	—	—

※ 前年に比べ大きく変化しているのは、対象社及び対象社数の増減によるためである。

2. 品目別・規模別企業分布

表3によれば、自転車部品製造業は20企業（回答社数）であり、前年に比べて1企業の減少である。付属部品は7企業であり、前年に比べて1企業の減少である。完成車は24企業であり、前年に比べて1企業の増加である。輸出入は18企業であり、前年に比べて2企業の増加である。

表4は、従業員規模別分布状況であり、部品製造業では50人未満が増えた。付属部品はほぼ同じ。完成車では50人未満が増えた。輸出入では50人未満が増えた。

表3 資本金規模と従業員構成

単位：社数

項目 業種名	回答社数	500万円未満				1,000万円～5,000万円未満				5,000万円～1億円未満				1億円以上								
		50人未満 100人 未満	50人～ 100人 未満	100人～ 200人 未満	200人以上 未満	50人 未満	50人～ 100人 未満	100人～ 200人 未満	200人～ 300人 未満	300人 以上	100人 未満	100人～ 200人 未満	200人～ 300人 未満	300人 以上	200人 未満	300人 以上						
部品	20	2	0	0	0	0	0	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2		
付属部品	7	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1		
完成車	24	2	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	4	0	0	0	0	5	0	3
輸出入	18	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	3	0	0	1	3	0	1	
総計	69	2	2	0	0	0	0	0	0	33	1	0	0	0	11	1	0	1	10	1	7	

表 4 従業員規模別分布状況の推移

単位：％

	年次	50人未満	50～100人 未満	100～300人 未満	300人以上	計
部 品	平 18	59.3	25.9	7.4	7.4	100.0
	19	60.0	20.0	10.0	10.0	100.0
	20	66.7	19.0	9.5	4.8	100.0
	21	59.1	22.7	9.1	9.1	100.0
	22	61.9	19.1	9.5	9.5	100.0
	23	60.0	20.0	10.0	10.0	100.0
付 属 部 品	平 18	37.5	25.0	25.0	12.5	100.0
	19	37.5	25.0	25.0	12.5	100.0
	20	50.0	25.0	12.5	12.5	100.0
	21	37.5	25.0	25.0	12.5	100.0
	22	37.5	25.0	25.0	12.5	100.0
	23	42.8	14.3	28.6	14.3	100.0
完 成 車	平 18	50.0	10.0	20.0	20.0	100.0
	19	45.0	15.0	25.0	15.0	100.0
	20	40.9	18.2	27.3	13.6	100.0
	21	40.0	20.0	25.0	15.0	100.0
	22	42.9	19.0	23.8	14.3	100.0
	23	45.5	18.2	22.7	13.6	100.0
輸 出 入	平 18	64.7	17.6	11.8	5.9	100.0
	19	41.2	23.5	23.5	11.8	100.0
	20	50.0	22.2	11.1	16.7	100.0
	21	43.8	31.2	12.5	12.5	100.0
	22	50.0	25.0	12.4	12.6	100.0
	23	55.6	16.7	16.7	11.0	100.0

表5 資本金規模と従業員規模（平成23年） 単位：%

項 目	e 50人未満	d 50～100人未満	c 100～200人未満	b 200人～300人未満	a 300人以上	計
部 品	A 1億円以上	—	10.0	—	10.0	20 企業=100%
	B 5千万円～1億円未満	—	—	—	—	
	C 1千万円～5千万円未満	50.0	—	—	—	
	D 500万円～1千万円未満	—	—	—	—	
	E 500万円未満	10.0	—	—	—	
付 属 部 品	A 1億円以上	—	—	14.3	14.3	7 企業=100%
	B 5千万円～1億円未満	—	14.3	—	—	
	C 1千万円～5千万円未満	42.8	—	—	—	
	D 500万円～1千万円未満	—	—	—	—	
	E 500万円未満	—	—	—	—	
完 成 車	A 1億円以上	—	22.7	—	13.6	22 企業=100% ※2 企業=不明
	B 5千万円～1億円未満	—	—	—	—	
	C 1千万円～5千万円未満	45.5	—	—	—	
	D 500万円～1千万円未満	—	—	—	—	
	E 500万円未満	—	—	—	—	
輸 出 入	A 1億円以上	—	16.7	—	5.5	18 企業=100%
	B 5千万円～1億円未満	—	16.7	—	5.5	
	C 1千万円～5千万円未満	55.6	—	—	—	
	D 500万円～1千万円未満	—	—	—	—	
	E 500万円未満	—	—	—	—	

3. 自転車の売上と輸出

表6は平成19年以降の自転車の業種別の一社平均の売上額と指数ならびに対前年比を示している。

但し、比率が前年に比べ大きく変化のある業種は、対象社数の増減によるものである。

表7は同じく平成19年以降の自転車の業種別の一社平均の輸出額とその指数ならびに対前年比を示している。

輸出においても、前記と同様に、推移を見る際に注意する必要がある。

輸出率の推移は表8に示されているように、全体の輸出率は若干下がっている。

表 6 業種別、自転車部門売上（一社平均）及び指数（19年=100）と対前年比

単位：%

項目	19	20	21	22	23	20/19	21/19	22/19	23/19	20/19	21/20	22/21	23/22
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円								
部 品	6,578.5	7,357.5	5,316.3	6,619.2	7,189.1	111.8	80.8	100.6	109.3	111.8	72.3	124.5	108.6
付 属 部 品	1,164.8	1,256.3	1,132.9	1,085.1	1,233.4	107.9	97.3	93.2	105.9	107.9	90.2	95.8	113.7
完 成 車	3,253.9	3,566.7	3,757.7	3,809.9	3,833.3	109.6	115.5	117.1	117.8	109.6	105.4	101.4	100.6
輸 入	2,569.8	3,156.4	3,407.7	3,839.8	3,879.0	122.8	132.6	149.4	150.9	122.8	108.0	112.7	101.0
総 平 均	3,840.8	4,345.5	3,870.6	4,364.0	4,554.2	113.1	100.8	100.8	118.6	113.1	89.1	100.0	117.7

※比率が前年に比べ大きく変化のある品目は、対象社数の増減によるためである。

表 7 業種別、自転車部門輸出額（一社平均）及び指数（19年=100）と対前年比

単位：%

項目	19	20	21	22	23	20/19	21/19	22/19	23/19	20/19	21/20	22/21	23/22
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円								
部 品	6,075.2	6,823.6	4,371.2	6,012.7	6,573.6	112.3	72.0	99.0	108.2	112.3	64.1	137.6	109.3
付 属 部 品	476.9	551.8	468.9	479.8	479.4	115.7	98.3	100.6	99.6	115.7	85.0	102.3	99.0
完 成 車	14.0	27.4	28.7	59.1	38.4	195.7	205.0	422.4	274.1	195.7	104.7	206.0	64.9
輸 入	733.4	801.1	805.6	975.4	873.8	109.2	109.8	133.0	119.1	109.2	100.6	121.1	89.6
総 平 均	2,124.1	2,358.4	1,784.7	2,162.8	2,194.9	111.0	84.0	101.8	103.3	111.0	75.7	121.2	101.5

※ 比率が前年に比べ大きく変化のある品目は、対象社数の増減によるためである。

表8 輸出率の推移

単位：%

年次 業種名	平成19	20	21	22	23
部 品	92.3	92.7	89.0	90.8	91.4
付 属 部 品	40.9	43.9	41.4	44.2	38.5
完 成 車	0.4	0.8	0.8	1.6	1.0
輸 出 入	28.5	25.4	23.6	25.4	22.5
総 計	55.3	54.3	46.1	49.6	48.2

4. 兼業状況

自転車部門の売上高が総売上高に占める割合を自転車専業率として示したのが表9である。

輸出入業を除いて、自転車専業率がやや上昇傾向にある。

但し、比率が前年に比べ大きく変化のある品目は、対象社数の増減によるものである。

表9 自転車専業率（品目別総売上に占める自転車部門売上の比率）

単位：%

年次 業種名	平成19	20	21	22	23
部 品	53.8	60.8	73.6	75.0	76.2
付 属 部 品	24.5	25.0	29.7	24.7	25.7
完 成 車	74.2	86.3	90.7	106.5	104.7
輸 出 入	49.0	97.6	93.1	94.0	60.0
総 計	54.3	67.6	77.6	80.6	73.7

※比率が前年に比べ大きく変化のある品目は、対象社数の増減によるものである。

表10 兼業（23年1～12月 1カ年）

単位：社数

項目 業種名	回 答 社 数	専 業 社 数	兼 業 社 数	兼 業 内 訳						
				30% 未満	40% 未満	50% 未満	60% 未満	70% 未満	80% 未満	80% 以上
部 品	18	4	14	5	0	3	0	0	1	5
付 属 部 品	6	1	5	2	0	0	0	0	2	1
完 成 車	20	15	5	4	0	0	0	0	0	1
輸 出 入	17	9	8	3	0	2	0	0	0	2
総 計	61	29	32	14	0	5	0	0	3	9

5. 労務関係

調査対象 69 企業の自転車部門の従業員数は表 1 にみられるように 2,680 人であり、総従業員数に占める比率は自転車部品では 36.2%、付属部品では 13.0%、完成車では 50.8%であった。

表 11 により自転車部門の品目別の1社当り平均従業員数をみると、自転車部品 49 人、付属部品 50 人、完成車 57 人である。

表 12 は自転車部門の従業員の男子（常雇）の比率、表 13、13-1 は平均年齢および勤続年数の比較を示している。

表 11 自転車部門の1社当り平均従業員数

単位：人

年次 業種名	平成19	20	21	22	23
部 品	41	44	47	50	49
付 属 部 品	40	41	42	40	50
完 成 車	50	49	50	52	57

表 12 自転車部門従業員の男子の比率（常雇）

単位：%

年次 業種名	平成19	20	21	22	23
部 品	90.3	90.7	90.8	91.7	93.4
付 属 部 品	77.9	78.3	79.4	80.0	79.9
完 成 車	89.1	88.8	88.5	87.6	87.4

表 13 平均年齢の推移（男子）

単位：才

	19年10月	20年10月	21年10月	22年10月	23年12月
部 品	44.9	43.1	42.2	42.1	41.6
付 属 部 品	40.7	38.9	40.1	40.7	39.6
完 成 車	44.5	43.1	42.2	42.1	41.5

表 13-1 平均勤続年数の推移（男子）

単位：年

	19年10月	20年10月	21年10月	22年10月	23年12月
部 品	18.0	15.0	16.5	15.8	15.7
付 属 部 品	12.2	10.3	12.6	12.2	12.1
完 成 車	16.4	14.2	14.0	14.1	13.6

表 14 は自転車部門の従業員数及びパートの人員を示している。

平成 22 年 10 月末日～平成 23 年 12 月末日までの変化（増減）をみると、総計において、従業員が 185 人増、パートの人員が 14 人増となっている。

表 15 は、継続雇用制度の導入状況である。

表 15-1 は、雇用調整助成金の利用状況である。

表 16 は、中小企業信用保険法に係る特定業種の指定制度の利用状況である。

表 17、17-1、17-2 は定年制について、品目別に前年との比較を示している。

表 15 継続雇用制度の導入状況について

単位：社数

項目 業種名	回答社数	導入した	導入する 予定がある	導入しない	不明
部 品	20	15	1	3	1
付 属 部 品	7	5	0	1	1
完 成 車	24	15	1	4	4
輸 出 入	18	14	0	3	1
総 計	69	49	2	11	7

表 15-1 雇用調整助成金の利用状況について

単位：社数

項目 業種名	回答社数	利用した	利用する 予定がある	利用しない	不明
部 品	20	7	1	10	2
付 属 部 品	7	1	0	6	0
完 成 車	24	4	0	15	5
輸 出 入	18	0	0	0	18
総 計	69	12	1	31	25

表 16 中小企業信用保険法に係る特定業種の指定制度の利用状況について

単位：社数

項目 業種名	回答社数	利用した	利用する 予定がある	利用しない	不明
部 品	20	0	0	17	3
付 属 部 品	7	2	0	5	0
完 成 車	24	3	0	17	4
輸 出 入	18	0	0	0	18
総 計	69	5	0	39	25

表 17 定年制について

単位：社数、()内%

項 目	平成 22 年 定年制年令			平成 23 年 定年制年令		
	55～57 才	58～60 才	61～65 才	55～57 才	58～60 才	61～65 才
部 品	—	16	1	—	12	—
付 属 部 品	—	6	—	—	6	—
完 成 車	—	10	3	—	16	2
総 計	(—)	(88.9)	(11.1)	(—)	(94.4)	(5.6)
	—	32	4	—	34	2

表 17-1 定年制（前年との比較）

自 転 車 部 門 総 計			
	22 年		23 年
55 ～ 57 才	—	55 ～ 57 才	—
58 ～ 60 才	88.9%	58 ～ 60 才	94.4%
61 ～ 65 才	11.1%	61 ～ 65 才	5.6%

表 17-2 自転車部門の定年制について (平成 23 年 12 月末)

単位：社数

項目 業種名	定 年 制 年 令										
	55 才	56 才	57 才	58 才	59 才	60 才	61 才	62 才	63 才	64 才	65 才
部 品	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0
付 属 部 品	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
完 成 車	0	0	0	0	0	16	0	0	1	0	1
総 計	0	0	0	0	0	34	0	0	1	0	1

6. 販売関係

表 18 は完成車の販売状況を年度別推移で示している。

平成 23 年度売上台数は 377 万台（対前年比 6.4%減）、売上金額は 75,788 百万円（対前年比 4.1%増）であった。

自転車部品の売上金額は 16,212 百万円（対前年比 9.1%増）であった。

表 18 自転車部門の売上

単位：台、千円

項目 年次	回数	完成車の売上高 A		完成車輸出高 (Aの内数)		輸出率		自転車部品売上額	自転車部品輸出額	部品輸出率
		台数 A	金額 a	台数 B	金額 b	B/A %	b/a %	C	(Cの内数) 金額 D	
14	23	6,110,903	72,525,758	978	26,414	0.02	0.04	9,799,868	276,790	2.8
15	23	5,786,112	65,398,842	86	6,135	0.0	0.0	10,939,573	189,741	1.7
16	23	5,012,419	58,577,875	14	1,068	0.0	0.0	10,144,362	153,086	1.5
17	22	5,075,576	58,958,342	18	—	—	—	11,130,307	179,871	1.6
18	20	4,065,142	50,262,039	169	12,000	0.0	0.0	10,746,635	193,482	1.8
19	20	4,237,159	56,333,086	166	12,371	0.0	0.0	8,744,561	266,758	3.1
20	22	4,260,156	65,007,427	649	44,931	0.0	0.1	13,459,179	556,621	4.1
21	22	3,851,164	68,693,121	1,165	88,348	0.0	0.1	13,975,828	543,554	3.9
22	22	4,028,265	72,771,677	1,646	125,961	0.0	0.2	14,856,139	1,233,832	8.3
23	23	3,768,214	75,787,539	—	—	0.0	0.0	16,212,274	921,142	5.7

表 19 は完成車の年別、出荷先別台数と、出荷の荷姿（組立の種類）別の台数を示している。

出荷先は、スーパーがもっとも多く 34.1%、自転車小売店が 31.2%、ホームセンターが 14.5%、大型小売店が 6.3%、電気店が 3.6%、ディスカウントストアが 3.1%であった。

小売店、スーパーの出荷の荷姿の割合と推移は下に示されるとおりである。

自転車小売店への出荷割合

単位：%

項 目	22 年	23 年
完 全 組 立	25.1	36.8
7 分 組 立	74.9	63.2
車輪組立のみ	—	—
未組立（バラ）	—	—
計	100.0	100.0

スーパーへの出荷割合

単位：%

項 目	22 年	23 年
完 全 組 立	99.9	99.9
7 分 組 立	0.1	0.1
車輪組立のみ	—	—
未組立（バラ）	—	—
計	100.0	100.0

表 20 は部品及び付属品の出荷先について金額表示で示している。

下表にみられるように、部品の出荷先の割合は、平成 23 年には前年と比べて、工業型へ出荷が 0.1%増、製造卸メーカーへの出荷は同じ、部品卸が 0.2%減、直接輸出 5.0%減、その他輸出 5.0%増、その他 0.1%増であった。

付属部品の出荷先の割合は、平成 23 年には前年と比べて、工業型メーカー (2.8%減)、製造卸メーカー (0.5%増)、部品卸 (0.3%増)、直接輸出 (2.2%増)、その他輸出 (8.1%減)、その他 (7.0%増) であった。

単位：%

項目	部品出荷先		付属部品出荷先	
	22 年	23 年	22 年	23 年
工業型メーカー	2.1	2.2	12.0	9.2
製造卸メーカー	1.1	1.1	2.5	3.0
部品卸	1.4	1.2	16.7	17.0
直接輸出	56.7	51.7	13.2	15.4
その他輸出	37.7	42.7	26.5	18.4
その他	1.0	1.1	29.1	37.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0

表 20 売上別出荷先について(23年1～12月 1カ年の実績)

単位:千円

項目 業種名	回答社数	工業型メーカー	製造卸メーカー	部品卸	直接輸出	その他の輸出	その他	計
部 品	13	2,975,816	1,564,322	1,713,098	71,944,123	59,359,782	1,526,766	139,083,907
付属部品	5	776,891	255,626	1,447,729	1,302,699	1,555,026	3,138,108	8,476,079
総 計	18	3,752,707	1,819,948	3,160,827	73,246,822	60,914,808	4,664,874	147,559,986

7. BAA・JIS・SG関係

○ BAAマーク表示台数に係る状況(平成23年1～12月 1カ年の表示実績)

区 分	台 数	回答社数
BAA表示台数	2,061,909 台	21 社

参考(平成23年1～12月 1カ年の表示実績)

区 分	台 数
BAA表示台数	2,432,155 台

参考(平成24年1～9月 9カ月の表示実績)

区 分	台 数
BAA表示台数	1,585,100 台

(出所：(一社)自転車協会)

○ JIS表示台数に係る状況(平成23年1～12月 1カ年の表示実績)

区 分	台 数	回答社数
JIS表示台数	359,819 台	2 社

○ SG表示台数に係る状況(平成23年1～12月 1カ年の表示実績)

区 分	台 数	回答社数
SG表示台数	78,855 台	6 社

参考(平成23年1～12月 1カ年の表示実績)

区 分	台 数
SG表示台数	642,105 台

参考(平成24年1～9月 9カ月の表示実績)

区 分	台 数
SG表示台数	316,340 台

(出所：(一財)製品安全協会)

○ 自転車技士及び自転車安全整備士に係る状況（完成車）

区 分	人 数	回答社数
自 転 車 技 士	446 人	20 社
自転車安全整備士	442 人	19 社

○ 自転車技士及び自転車安全整備士に係る状況（輸出入）

区 分	人 数	回答社数
自 転 車 技 士	687 人	13 社
自転車安全整備士	718 人	12 社

○ 自転車技士及び自転車安全整備士に係る状況（完成車 + 輸出入）

区 分	人 数	回答社数
自 転 車 技 士	1,133 人	33 社
自転車安全整備士	1,160 人	31 社

表 21 輸入見通し、平成 24 年における会社の輸入見通し

単位：社数

業種名	項目	回答社数	1 増加	2 横這い	3 減少	4 輸入なし	5 扱っていないが今後取り扱う	6 その他	7 不明
部品		20	3	8	2	3	0	0	4
付属部品		7	1	4	1	1	0	0	0
完成車		24	0	13	2	0	0	0	9
輸出入		18	3	10	1	0	0	0	4
総計		69	7	35	6	4	0	0	17

Ⅲ 生産および設備の概況

1. 生産の概要

(1) 完成車

① 生産実績

表1 生産及び出荷の状況

項目			社数	台数(千台)	金額(百万円)
実態調査	生産	23年	13	954	41,292
		22年	12	1,026	39,370
	出荷	23年	23	3,768	75,788
		22年	19	4,028	72,772

表2 出荷台数の推移

単位：千台

項目	19年	20年	21年	22年	23年
実態調査	4,237	4,260	3,851	4,028	3,768

表3 単価推移の比較(出荷価格)

(19年=100)

単位：円

項目	19年	20年	21年	22年	23年
実態調査	13,295	15,260	17,838	18,067	20,112
	100.0%	114.8%	134.2%	135.9%	151.3%

表4 車種別生産（実態調査）

平成23年1～12月1カ年の生産実績

単位：台、千円

車種	区分	回答社数	合計	
			台数	金額
チェンジギヤなし軽快車		11	138,586	1,561,097
チェンジギヤ付軽快車		11	293,711	7,717,995
ロードレーサー		4	21,934	1,575,067
クロスバイク		3	2,349	65,884
M T B		3	2,262	145,726
ジュニアスポーツ車（C T B）		4	5,153	97,164
ミニサイクル（チェンジギヤなし）		8	23,679	51,410
ミニサイクル（チェンジギヤ付）		5	7,155	405,570
折りたたみ車		4	8,261	174,212
子供車		6	18,569	83,068
幼児車		3	11,810	252,468
電動アシスト自転車		3	403,210	28,746,601
B M X		0	0	0
一輪車		1	9,192	93,555
実用車		1	1,022	34,460
エクササイザー		0	0	0
その他の車種		5	7,085	287,926
計		13	954,038	41,292,203

② 国内向け出荷の荷姿状況について

表5 組立分類

単位：社数、%、台

年次	回答社数	計	完全組立	7分組立	車輪組立	未組立（バラ）
23年	台数	4,247,050	3,287,199	959,851	—	—
	比率	100.0	77.4	22.6	—	—
22年	台数	3,944,371	2,886,970	1,057,401	—	—
	比率	100.0	73.2	26.8	—	—

国内向けに出荷されている自転車は、完全組立、7分組立、車輪組立のみ、未組立（バラ）とおおむね4つに分類される。

総出荷量に対する分類別割合は、完全組立が23年77.4%の3,287千台、22年73.2%の2,887千台である。

7分組立は23年22.6%の960千台、22年26.8%の1,057千台である。

車輪のみ組み立てて出荷している状態は、23年、22年ともなしである。

未組立（バラ）の出荷は、23年、22年ともなしである。

表6 年次別出荷時組立状況

単位：千台

項目		完全組立	7分組立	車輪組立	未組立	計
14年	数量	4,238	1,281	68	63	5,646
	比率%	75	23	1	1	100
15年	数量	4,080	1,261	10	24	5,375
	比率%	76	24	0	0	100
16年	数量	3,482	1,100	6	17	4,605
	比率%	76	24	0	0	100
17年	数量	3,513	1,066	1	4	4,584
	比率%	77	23	0	0	100
18年	数量	2,459	1,068	0	3	3,529
	比率%	70	30	0	0	100
19年	数量	2,530	1,092	0	1	3,623
	比率%	70	30	0	0	100
20年	数量	2,996	1,083	0	0	4,079
	比率%	73	27	0	0	100
21年	数量	2,559	1,338	0	0	3,897
	比率%	66	34	0	0	100
22年	数量	2,887	1,057	0	0	3,944
	比率%	73	27	0	0	100
23年	数量	3,287	960	0	0	4,247
	比率%	77	23	0	0	100

※合計欄は四捨五入の関係で一致しない。

平成 14 年以降出荷時の自転車組立状況の推移をみると、完全組立では平成 14 年より概ね 70%以上を占めている。7 分組立では平成 14 年以降減少傾向が続いていたが、平成 18 年では 30%となった。車輪組立及び未組立は平成 14 年以降減少傾向がみられ、平成 18 年以降ではゼロとなった。

表 7 加工依頼別外注工場数

項目 業種名	回答社数	計	機械加工	プレス加工	溶接	めっき	塗装	完成車		車輪・組立	その他
								完全組立	七分組立		
部 品	14	864	93	60	4	42	34			86	545
付 属 部 品	6	45	3	6	2	5	1			3	25
完 成 車	11	54	4	6	5	6	7	6	9	8	3
輸 出 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	31	963	100	72	11	53	42	6	9	97	573

単位：社数

表7は、部品製造業と完成車製造業が協力を仰いでいる外注に、どういう加工作業を何社位に依頼しているかを表わしたものである。

回答企業は、23年31社のうち部品製造業が14社で、加工作業別の外注数の高い順から見ると、機械加工が93社、車輪・組立が86社、プレス加工が60社、めっきが42社、塗装が34社、溶接が4社、その他が545社となっており、合計864社である。

完成車製造業では、23年が回答11社で、完成車7分組立が9社、車輪・組立が8社、塗装が7社、完成車完全組立が6社、プレス加工が6社、めっきが6社、溶接が5社、機械加工が4社、その他が3社となっており、合計54社である。

表 8 年次別設備投資実績

単位：千円

完 成 車	19年(3社)	20年(2社)	21年(2社)	22年(0社)	23年(1社)
土 地	380,000	—	—	—	—
建 物	90,000	30,000	—	—	10,980
機 械	16,161	12,913	1,800	—	3,174
そ の 他	6,000	1,200	20,180	—	—
小 計	492,161	44,113	21,980	—	14,154
A 1社当り	164,054	22,057	10,990	—	14,154
部 品	(4社)	(2社)	(2社)	(2社)	(1社)
土 地	—	410,300	1,000	—	—
建 物	38,444	429,100	137,101	395,617	279,695
機 械	859,294	1,778,026	1,869,380	936,307	1,239,146
そ の 他	1,442	2,224,394	1,647,064	2,216,078	2,087,459
小 計	899,180	4,841,820	3,654,545	3,548,002	3,606,300
B 1社当り	224,795	2,420,910	1,827,273	1,774,001	3,606,300
合 計	1,391,341	4,885,933	3,676,525	—	3,620,454
C 1社当り	198,763	1,221,483	919,131	—	1,810,227

表9 検査設備器具

単位：台

完成車	アムスラ1万能試験機	10
	耐候性試験機	4
	耐蝕試験機	7
	環境試験機	7
	耐震試験機	2
	動的試験機	4
	3次元測定機	1
	電子顕微鏡	2
	落下衝撃試験機	5
	強度耐久試験機	32
	回転磨耗試験機	1
	ブレーキ性能試験	5
	振動試験機	11
	ロツクウェル硬度測定器	5
	ビツカス硬度測定器	3
	発電ランプ性能試験機	4
	フレーム前倒し衝撃	3
	静荷重試験機	4
	紫外線分析	1
	ひずみ測定器	3
	非破壊肉厚測定器	5
	E D X	2
	分光光度計	1
	六価クロム判定	1
	音（D B）	1
	5 K N リム荷重試験機	1
	万能投影機	1
	走行試験機	1
	放射線量計	1
	合計	128
回答社数		10社

表 10 検査設備器具

部品	品目	回答社数 (社)	合計台数 (台)	内 訳
	フ レ ー ム		4	アムスラー万能試験機(1) フレーム落下衝撃試験機(1) フレーム振動試験機(1) ロックウェル硬度測定機(1)
	フ レーム 部 品		4	表面粗さ測定機(1) アムスラー万能試験機(1) コントローサーCV-1000N Z形状測定機(1) マニユアル式三次元測定機(1)
	ブ レ ー キ		12	オートグラフ(1) ロックウェル硬度計(1) コントローサー(1) 蛍光X線膜厚測定機(1) マイクロスコープ(1) 金属材料万能試験機(1) 電着膜厚測定機(1) キヤス試験機(1) ブレーキ耐久試験機(2) ブレーキトルク試験機(1) メッキ膜厚試験機(1)
	ギヤクラック		3	硬度試験機(1) 落下衝撃試験機(1) 静荷重試験機(1)
	フ リーホイール		51	振動試験機(1) 引張試験機(4) 硬度試験機(7) 表面粗さ測定機(2) メッキ厚測定機(2) 膜厚測定機(2) 耐蝕試験機(6) 耐候試験機(4) マイクロスコープ(3) 水素濃度測定機(1) 三次元座標測定機(2) 蛍光X線材料分析機(2) 3 Dreal surface 顕微鏡(1) 画像測定機(3) コントローサー(3) 真円度計(2) 金属顕微鏡(1) 投影機(2) ゴム硬度計(3)
	サ ド ル		2	サドル用振動試験機(1) サドル用低温落球衝撃試験機(1)
	キヤリヤ・スタンド		3	スタンドパネ上げ耐久試験機(1) スタンドパネ引張り試験機(1) キヤリヤ側方静荷重試験機(1)
	リ ム		14	50KN万能試験機(1) 5KNリム荷重試験機(1) 万能投影機(1) マイクロピカズ硬度計(1) 金属顕微鏡(1) 定盤(8) 走行試験機(1)
	部 品	9	93	
	付 属 部 品	3	17	メッキ膜厚測定機(1) 引張強度試験機(2) 硬度計(1) 投影機(1) 塗装膜厚計(1) 万能試験機(1) 硬度測定機(1) 走行試験機(1) 水平衝撃耐久試験機(1) ホイール落下衝撃試験機(2) 振動衝撃機(1) 恒温槽(1) 水槽(1) 環境試験機(2)
	合 計	12	110	

集 計 表

集計表

総合

項目 業種	回答社数	23年12月末 会社総従業員数 (人)	23年12月末 自転車関係従業員数 (人)	23年1～12月 企業全体総売上 (百万円)	23年1～12月 自転車部門売上高 (百万円)	23年1～12月 自転車部門輸出額 (百万円)	自転車部門売上高 に対する輸出率 (%)
部品	20	2,156	971	188,623	143,782	131,471	91.4
付属部品	7	1,192	348	33,612	8,634	3,324	38.5
完成車	24	1,725	1,361	87,876	92,000	921	1.0
輸出入	18	2,015	0	116,338	69,822	15,729	22.5
総計	69	7,088	2,680	426,449	314,238	151,445	48.2
非会員	4	244	0	23,716	6,470	0	0.0

注：23年12月末会社総従業員は役員を含む従業員数である。(パートを除く)

資本金規模と従業員構成

単位:社数

項目 業種	回答社数	500万円未満			500万円～1,000万円未満			1,000万円～5,000万円未満			5,000万円～1億円未満			1億円以上							
		50人未満	50人～100人未満	100人～200人未満	50人未満	50人～100人未満	100人～200人未満	50人～100人未満	100人～200人未満	200人～300人未満	300人以上	100人未満	100人～200人未満	200人～300人未満	300人以上	200人未満	200人～300人未満	300人以上			
部品	20	0	2	0	0	0	0	10	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	2
付属部品	7	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
完成車	24	2	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	5	0	3
輸出入	18	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	3	0	1
総計	69	2	2	0	0	0	0	33	1	0	0	0	0	11	1	0	1	1	10	1	7
非会員	4	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

1. 概況

(1) 会社人員構成

規模別企業数 単位：社数

項目 業種	(A) 23年12月末										(B) 22年10月末										(C) = (A) - (B) 増減									
	役員		総従業員(人)				パート		その他		役員		総従業員(人)				パート		その他		役員		総従業員(人)				パート		その他	
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
部品	101	2,055	1,823	232	496	368	102	2,013	1,772	241	526	289	-1	42	51	-9	-30	79	11	4	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0
付属部品	7	1,153	980	173	59	53	43	1,105	939	166	65	38	-4	48	41	7	-6	15	2	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
完成車	24	1,622	1,413	209	473	365	94	1,530	1,339	191	429	338	9	92	74	18	44	27	9	7	2	0	1	2	3	0	0	0	0	0
輸出入	18	1,950	1,609	341	942	26	66	1,836	1,509	327	676	47	-1	114	100	14	266	-21	5	9	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0
総計	69	6,780	5,825	955	1,970	812	305	6,484	5,559	925	1,696	712	3	296	266	30	274	100	27	21	7	2	2	7	3	0	0	0	0	0
非会員	4	223	172	51	136	6	15	46	38	8	64	7	6	177	134	43	72	-1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 自転車部門従業員構成(平成23年12月末)

項目 業種	(A) 23年12月末										(B) 22年10月末										(C) = (A) - (B) 増減										平均年齢(才)			平均勤続年数(年)			定年制年令(才)		
	自転車部門従業員(人)		パート(人)				その他(人)		自転車部門従業員(人)		パート(人)				その他(人)		自転車部門従業員(人)		パート(人)				その他(人)		平均		平均		55~57		58~60		61~65						
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女									
部品	971	907	64	334	220	114	5	1	4	985	913	72	355	233	122	2	0	2	-14	-6	-8	-21	-13	-8	3	1	2	41.4	41.6	39.9	15.5	15.7	12.8	0	12	0			
付属部品	7	348	278	70	24	1	23	0	0	315	251	64	24	0	24	0	0	0	33	27	6	0	1	-1	0	0	0	39.2	39.6	37.7	11.6	12.1	9.7	0	6	0			
完成車	24	1,361	1,190	171	462	280	182	372	232	1,195	1,046	149	427	265	162	338	212	126	166	144	22	35	15	20	34	20	14	41.0	41.5	37.9	13.3	13.6	11.0	0	16	2			
輸出入	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0			
総計	69	2,680	2,375	305	820	501	319	377	233	2,495	2,210	285	806	498	308	340	212	128	185	165	20	14	3	11	37	21	16	41.3	41.5	39.2	15.2	15.5	12.1	0	34	2			
非会員	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0			

(3) 自転車部門従業員構成 (定年制年令) (平成23年12月末)

単位:社数

業種 項目	定年制年令										
	55才	56才	57才	58才	59才	60才	61才	62才	63才	64才	65才
部 品	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0
付属部品	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
完 成 車	0	0	0	0	0	16	0	0	1	0	1
輸 出 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	0	0	0	0	0	34	0	0	1	0	1
非 会 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 継続雇用制度の利用状況

単位：社数

項目 業種	回答社数	導入した	導入する 予定がある	導入しない	不明
部 品	20	15	1	3	1
付 属 部 品	7	5	0	1	1
完 成 車	24	15	1	4	4
輸 出 入	18	14	0	3	1
総 計	69	49	2	11	7
非 会 員	4	3	0	1	0

(5) 雇用調整助成金の利用状況

単位：社数

項目 業種	回答社数	利用した	利用する 予定がある	利用しない	不明
部 品	20	7	1	10	2
付 属 部 品	7	1	0	6	0
完 成 車	24	4	0	15	5
輸 出 入	18	0	0	0	18
総 計	69	12	1	31	25
非 会 員	4	0	0	0	4

(6) 中小企業信用保険法に係る特定業種の指定制度の利用状況について

単位：社数

項目 業種	回答社数	利用した	利用する 予定がある	利用しない	不明
部 品	20	0	0	17	3
付 属 部 品	7	2	0	5	0
完 成 車	24	3	0	17	4
輸 出 入	18	0	0	0	18
総 計	69	5	0	39	25
非 会 員	4	0	0	0	4

(7) インターネット利用状況について

単位：社数

項目 業種	回答社数	利用 している	利用 していない	不明
部 品	20	18	2	0
付 属 部 品	7	7	0	0
完 成 車	24	20	3	1
輸 出 入	18	15	2	1
総 計	69	60	7	2
非 会 員	4	3	1	0

2. 売上

(1) 売上高

(ア) 総売上及び自転車部門売上高及び輸出状況

単位：台数、百万円、%

項目 業種	回答 社数	23年1月～12月売上実績									
		企業全体年間 総売上額(A)	自転車部門 年間売上額(B)		自転車部門 完成車売上及び台数		自転車部品 売上額	兼業部門 (C)	専業率 B/A	自転車部門 輸出額(D)	輸出率 D/B
			台数	売上額	台数	売上額					
部品	18	188,623	143,782			143,782	44,845	76.2	131,471	91.4	
付属部品	6	33,612	8,634			8,634	24,978	25.7	3,324	38.5	
完成車	20	※ 87,876	92,000	3,768,214	75,788	16,212	7,833	104.7	921	1.0	
輸出入	16	※ 116,338	69,822	2,420,242	42,742	27,080	51,476	60.0	15,729	22.5	
総計	60	※ 426,449	314,238	6,188,456	118,530	195,708	129,132	73.7	151,445	48.2	
非会員	4	23,716	6,470	453,920	4,745	1,724	17,247	27.3	0	0.0	

注：※企業全体年間総売上額(A)集計除外がある為横計合わず。

(イ) 兼業 (23年1～12月 1カ年)

単位：社数

項目 業種	回答 社数	専業社数	兼業社数	兼業内訳						
				30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	80%以上
部品	18	4	14	5	0	3	0	0	1	5
付属部品	6	1	5	2	0	0	0	0	2	1
完成車	20	15	5	4	0	0	0	0	0	1
輸出入	17	9	8	3	0	2	0	0	0	2
総計	61	29	32	14	0	5	0	0	3	9
非会員	4	1	3	1	1	0	0	0	0	1

(2) 完成車売上高の内訳

(ア) 自転車部門の売上高

完成車合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

完成車の売上高 A		完成車輸出(Aの内数) B		完成車輸出率		自転車部品売上高C	兼業部門 D	自転車部品輸出額 (Cの内数)	部品輸出率	合計輸出率
台数 A	金額 a	台数 B	金額 b	台数B/A %	金額 b/a %	金額 C	金額 D	金額 E	E/C %	b+E/a+C %
23	3,768,214	0	0	0.0	0.0	16,212,274	7,833,356	921,142	5.7	1.0

輸出入業合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

完成車の売上高 A		完成車輸出(Aの内数) B		完成車輸出率		自転車部品売上高C	兼業部門 D	自転車部品輸出額 (Cの内数)	部品輸出率	合計輸出率
台数 A	金額 a	台数 B	金額 b	台数B/A %	金額 b/a %	金額 C	金額 D	金額 E	E/C %	b+E/a+C %
16	2,420,242	807	4,827	0.0	0.0	27,080,391	51,475,505	15,723,691	58.1	22.5

完成車 + 輸出入業合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

完成車の売上高 A		完成車輸出(Aの内数) B		完成車輸出率		自転車部品売上高C	兼業部門 D	自転車部品輸出額 (Cの内数)	部品輸出率	合計輸出率
台数 A	金額 a	台数 B	金額 b	台数B/A %	金額 b/a %	金額 C	金額 D	金額 E	E/C %	b+E/a+C %
39	6,188,456	807	4,827	0.0	0.0	43,292,665	59,308,861	16,644,833	38.4	10.3

非会員合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

完成車の売上高 A		完成車輸出(Aの内数) B		完成車輸出率		自転車部品売上高C	兼業部門 D	自転車部品輸出額 (Cの内数)	部品輸出率	合計輸出率
台数 A	金額 a	台数 B	金額 b	台数B/A %	金額 b/a %	金額 C	金額 D	金額 E	E/C %	b+E/a+C %
4	453,920	0	0	0.0	0.0	1,724,217	17,246,605	0	0.0	0.0

(イ) 国内完成車に係わる状況

完成車合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

国内完成車売上高 A		内 訳									
		自社マーク B					他社マーク C				
回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	B/A %	C/A %	
19	2,935,591	70,103,389	18	2,718,542	65,799,736	10	217,049	4,303,653	92.6	7.4	

輸出入業合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

国内完成車売上高 A		内 訳									
		自社マーク B					他社マーク C				
回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	B/A %	C/A %	
8	641,884	10,064,393	6	363,224	7,666,677	5	278,660	2,397,716	56.6	43.4	

完成車 + 輸出入業合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

国内完成車売上高 A		内 訳									
		自社マーク B					他社マーク C				
回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	B/A %	C/A %	
27	3,577,475	80,167,782	24	3,081,766	73,466,413	15	495,709	6,701,369	86.1	13.9	

非会員合計 (23年1～12月 1カ年)

単位：台、千円、%

国内完成車売上高 A		内 訳									
		自社マーク B					他社マーク C				
回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	回答社数	台数	金額	B/A %	C/A %	
2	107,008	1,039,334	1	100,000	750,000	1	7,008	289,334	93.5	6.5	

(3) 各種マーク及び資格者状況

(ア) BAAマークの表示台数に係る状況 (完成車+輸出入)

	台数	回答社数
平成23年1月～12月 1カ年の表示実績	2,058,919	20
平成24年1月～12月 1カ年の表示計画	2,119,530	19

(イ) BAAマークの表示台数に係る状況 (非会員)

	台数	回答社数
平成23年1月～12月 1カ年の表示実績	2,990	1
平成24年1月～12月 1カ年の表示計画	2,500	1

※BAA表示台数 (平成23年1～12月) 1カ年の表示実績

2,432,155台

出所：(一社)自転車協会

(ウ) SG表示台数に係る状況 (平成23年1～12月) 1カ年の表示実績)

区分	台数	回答社数
SG表示台数	78,855	6

(エ) SG表示台数に係る状況 (非会員) (平成23年1～12月) 1カ年の表示実績)

区分	台数	回答社数
SG表示台数	0	0

※SG表示台数 (平成23年1～12月) 1カ年の表示実績

642,105台

出所：(一財)製品安全協会

(オ) JIS表示台数に係る状況 (平成23年1～12月) 1カ年の表示実績)

区分	台数	回答社数
JIS表示台数	359,819	2

(カ) 自転車技士及び安全整備士に係る状況 (完成車)

区分	人数	回答社数
自転車技士	446	20
自転車安全整備士	442	19

(キ) 自転車技士及び安全整備士に係る状況 (輸出入)

区分	人数	回答社数
自転車技士	687	13
自転車安全整備士	718	12

(ク) 自転車技士及び安全整備士に係る状況 (非会員)

区分	人数	回答社数
自転車技士	7	2
自転車安全整備士	7	2

(4) 売上高、兼業部門、主な製品名又は業種名

品目	主な製品名又は業種名
フレーム	—
フレーム部品	医療関係、精密機械関係、航空部品関係
どろよけ	—
ハンドル	—
ブレーキ	自動車部品、建築用仮設部品、車椅子部品、福祉商品、農機具
ギヤクランク	健康機器、公園の遊具
ペダル	—
フリーホール	釣具
ハブ	—
スポーク	—
サドル	—
キャリア・スタンド	自動車部品、家電部品、電設部品
チェーンケース	—
ベール	店舗用ディスプレイ、ダイカスト、ゴルフカート部品、金属加工
チェーン	伝動用ローラーチェーン、動力用チェーン、機械伝動部品
リム	—
付属部品	オートバイ用錠前、インターネット、自動車部品、建築部品、電力部品、マンション賃貸業
完成車	不動産賃貸、幼児乗物、油機部門、介護用車椅子
輸出入	—

単位：台、%

2) 23年1月～12月 1カ年の国内向け出荷台数を100%として、最終出荷先の比率

品目	回答社数	出荷先											計					
		国内生産	国内生産+輸入	国内生産	輸入	国内生産+輸入	国内生産	輸入	国内生産+輸入	国内生産	輸入	国内生産+輸入						
輸出入業	11	完全組立	12,430	28,310	0	96,000	23,786	450	0	0	0	0	0	0	0	6,000	166,976	
		7分組立	29,484	91,200	51,427	421,919	331,175	5,043	367	0	0	0	0	0	3,879	15,580	950,074	
		車輪組立のみ	41,914	119,510	51,427	517,919	354,961	5,493	367	0	0	0	0	0	3,879	21,580	1,117,050	
		未組立(バラ)	国内生産	1,910	3,120	0	0	2,610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41,870
			輸入	1,730	94,585	0	0	1,290	0	0	0	0	0	0	0	0	2,821	126,536
		計	国内生産+輸入	3,640	97,705	0	0	3,900	0	0	0	0	0	0	0	0	2,821	168,406
			国内生産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	輸入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			国内生産+輸入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	国内生産	14,340	31,430	0	96,000	26,396	450	0	0	0	0	0	0	0	6,000	208,846
			輸入	31,214	185,785	51,427	421,919	332,465	5,043	367	0	0	0	0	0	3,879	18,401	1,076,610
計	国内生産+輸入	(3.5)	(16.9)	(4.0)	(40.3)	(27.9)	(0.4)	(0.0)	0.0	(4.7)	(0.3)	(1.9)	100.0	1,285,456				
	国内生産	12,900	19,556	320	9,096	6,876	11,159	0	0	26,237	0	11,913	98,057					
計	輸入	21,233	167,703	57,107	324,470	239,534	0	0	0	0	0	0	810,047					
	国内生産+輸入	(3.8)	(20.6)	(6.3)	(36.7)	(27.1)	(1.2)	(0.0)	(0.0)	(2.9)	(1.3)	(100.0)						
計	国内生産+輸入	34,133	187,259	57,427	333,566	246,410	11,159	0	0	26,237	11,913	908,104						

注：()内は計を100%とした構成比、計の下段は輸入して出荷された台数。

(6) 売上別出荷先について (23年1～12月 1カ年の実績)

単位：千円

品目	項目	回答社数	工業型メーカー	製造卸メーカー	部品卸	直接輸出	その他の輸出	その他	計
部品		13	2,975,816	1,564,322	1,713,098	71,944,123	59,359,782	1,526,766	139,083,907
付属部品		5	776,891	255,626	1,447,729	1,302,699	1,555,026	3,138,108	8,476,079
総計		18	3,752,707	1,819,948	3,160,827	73,246,822	60,914,808	4,664,874	147,559,986

(7) 輸入に係る状況

		平成23年(1~12月)		金額
		台数	回数	
1) 完成車メーカーによる輸入状況	品名	回答社数	金額	
	MTB (MTB類形車を含む)	11	86,675	
	ジュニアスポーツ車 (CTB)	12	153,094	
	ロードレーサー	6	16,007	
	クロスバイク	8	10,670	
	BMX	0	0	
	子供車	17	248,319	
	幼児車	11	106,981	
	一輪車	1	500	
	軽快車(チェンジギヤなし)	19	1,299,385	
	軽快車(チェンジギヤ付)	17	648,499	
	ミニサイクル	12	144,139	
	折りたたみ車	16	76,978	
	電動アシスト自転車	1	630	
その他	8	4,343		
部品・付属品名	フレーム	2	12,190	
	リム	5	32,327	
	ハブ	2	2,082	
	フリーホイール	0	0	
	ブレーキ	3	997	
	サドル	4	36,191	
	ギヤクランク	3	3,611	
	ハンドル	3	8,733	
	錠	2	10,690	
	ポンプ	1	14,000	
	キヤリヤ・スタンド	4	11,951	
	ベル	2	103	
	ペダル	4	7,266	
	チェーン	3	2,391	
ライト・リフレクタ	1	1,049		
サイクルコンピュータ	0	0		
用品 (ウェア、シューズ、ヘルメット等)	2	31,080		
その他	4	53,138		
計	21	2,796,220	227,799	

		平成23年(1~12月)		金額
		台数	回数	
2) 輸出入業による輸入状況	品名	回答社数	金額	
	MTB (MTB類形車を含む)	10	46,786	
	ジュニアスポーツ車 (CTB)	5	73,316	
	ロードレーサー	5	36,329	
	クロスバイク	9	129,183	
	BMX	2	759	
	子供車	9	104,448	
	幼児車	8	74,308	
	一輪車	4	10,163	
	軽快車(チェンジギヤなし)	8	284,205	
	軽快車(チェンジギヤ付)	8	313,026	
	ミニサイクル	4	21,841	
	折りたたみ車	9	157,057	
	電動アシスト自転車	4	2,781	
その他	2	948		
部品・付属品名	フレーム	4	15,924	
	リム	2	3,906	
	ハブ	2	1,694	
	フリーホイール	1	5,256	
	ブレーキ	2	19,817	
	サドル	4	53,847	
	ギヤクランク	3	53,366	
	ハンドル	3	16,254	
	錠	5	88,110	
	ポンプ	5	142,339	
	キヤリヤ・スタンド	4	44,207	
	ベル	2	222	
	ペダル	3	3,232	
	チェーン	3	2,893	
ライト・リフレクタ	3	19,467		
サイクルコンピュータ	1	6,155		
用品 (ウェア、シューズ、ヘルメット等)	3	64,235		
その他	5	857,227		
計	14	1,255,150	1,398,151	

単位：台、千円

3) 部品メーカーによる輸入状況 単位：千円

品名	回答社数	平成23年(1~12月)	
		台数	金額
フレーム	1		36,098
リム	1		320,659
ハブ	2		196,019
フリーホイール	1		43,348
ブレーキ	3		621,989
サドル	1		4,541
ギヤクランク	2		82,187
ハンドル	0		0
錠	3		747,630
ポンプ	0		0
キヤリヤ・スタンド	1		195,000
ペダル	2		35,514
チェーン	1		136,077
ライト・リフレクタ	1		303,125
サイクルコンピュータ	0		0
用品 (フエ7, シェ-ズ, 4041等)	0		0
その他	7		2,875,038
計	15		5,597,225

4) 非会員による輸入状況 単位：台、千円

品名	回答社数	平成23年(1~12月)	
		台数	金額
MTB	2	1,267	
ジュニアスポーツ車 (CTB)	2	4,332	
ロードレーサー	0	0	
クロスバイク	3	63,696	
BMX	0	0	
子供車	2	9,633	
幼児車	2	5,092	
一輪車	1	420	
軽快車 (チェンギギヤなし)	3	93,088	
軽快車 (チェンギギヤ付)	3	100,765	
ミニサイクル	1	70	
折りたたみ車	3	32,096	
電動アシスト自転車	0	0	
その他	1	765	
フレーム	0		0
リム	0		0
ハブ	0		0
フリーホイール	0		0
ブレーキ	0		0
サドル	0		0
ギヤクランク	0		0
ハンドル	0		0
錠	1		3,115
ポンプ	2		13,416
キヤリヤ・スタンド	0		0
ペダル	0		0
チェーン	0		0
ライト・リフレクタ	0		0
サイクルコンピュータ	0		0
用品 (フエ7, シェ-ズ, 4041等)	0		0
その他	0		0
計	3	311,224	16,531

(11) 海外進出の状況について

企業名称	海外企業名称	所在地	設立年月日	従業員数	生産品目
(株)扇工業	瑞振車料(太倉)有限公司	中国江蘇省太倉市陸渡鎮東新路22号		400	ドロヨケ、同乗器、ケース、カゴ
サイモト自転車(株)	上海蔡本自行車公司	中国上海市		400	自転車
敷島自転車(株)サイクル事業部	上海蔡本自行車公司	中国上海市	1993年	400	自転車
(株)昭和インダストリーズ	天津昭和運搬機械有限公司	中国天津市西青開發区業盛道4	1995年3月17日	70	キヤリヤ、スタンド、カゴステア、子供のせ
新家工業(株)	P. T. PABRIK ARAYA INDONESIA	INDONESIA	1973年10月9日		自転車用リム
(株)キャットアイ	合弁企業 CATEYE (SHUNDE) CO., LTD	INDUSTRIAL 3 ROAD, LEILU SHUNDEGUANG, CHINA	2000年11月		道路用部品
	現地法人 CATEYE AMERICA				自転車用品
(株)ニッコー	独資企業 CATEYE TAICANG	N071FU-DARAD, HENGLI VILAGE, LU-DU TOWN TAICANG, 215412P, R, CHINA	2001年10月		自転車用品
	合弁企業 タイニッコー金属工業(株)	タイ、バンコック	1987年3月	150	自動車部品
オージケーター技術(株)	技術供与 ニッコーオートリミテッド社	インド、フォリダバット	1985年4月	150	自動車部品
	独資企業 昆山典技研製製品有限公司 (KUNSHAN OGG Co., LTD)	中国江蘇省昆山市蓬朗鎮昆嘉工業區通銘路18号	2012年1月	40	グリップ、ベルト、バスケット
(株)シマノ	Shimano Czech Republic S. r. o.	チェコ	2001年3月		自転車部品
	独資企業 Shimano (Singapore) Pte. Ltd.	シンガポール	1973年5月		自転車部品
	Shimano (Tianjin) Bicycle Components Co., Ltd.	中国	2003年4月		自転車部品
(株)荒井製作所	双征車業	中国江蘇省泰州市	1980年	400	ブレーキ
(株)唐沢製作所	合弁企業 唐澤交通器材(泰州)有限公司	中国江蘇省泰州市鳳凰西路58号	2001年2月	700	バンドブレーキ、サーボブレーキ、キヤリパーブレーキ
	独資企業 唐沢制動器(天津)有限公司	天津市静海經濟開發区	2010年1月	120	
長岡金属工業(株)	合弁企業 長岡精密科(深圳)技有限公司	中国深圳	2002年	300	自動車部品
大日産業(株)	独資企業 台晏自行車(深圳)有限公司	中国深圳市	1995年10月	280	自転車
(株)天辻鋼球製作所	合弁企業 AKSインドネシア 他4社	インドネシア	2000年4月	91	軸受用鋼球
プリズステンサイクル(株)	独資企業 常州普利司通自工車有限公司	中国常州市	1994年12月28日	930	自転車の製造
(株)加島サドル製作所	合弁企業 天津卡希瑪健身用品有限公司	中国天津市西青区精武鎮榮榮貨道12号	1993年5月18日	20	自転車サドル
(株)中野鉄工所	技術供与 MODUS INDUSTRY	浙江省嘉善縣經濟 友区	2007年		ハブ
(株)ゴリン	合弁企業 上海五輪鎮業有限公司	中国上海市崇明県	1995年3月	50	自転車用錠
上尾工業(株)		(中国) 昆山市			
		(中国) 太倉市			

3. 生産

(1) 完成車種別生産高

(平成23年1～12月 1カ年の生産実績)

単位:台、千円

車種	区分	回答社数	合計	
			台数	金額
チェンジギヤなし軽快車		11	138,586	1,561,097
チェンジギヤ付軽快車		11	293,771	7,717,995
ロードレーサー		4	21,934	1,575,067
クロスバイク		3	2,349	65,884
MTB (MTB 類形車含む)		3	2,262	145,726
ジュニアスポーツ車 (CTB)		4	5,153	97,164
ミニサイクル (チェンジギヤなし)		8	23,679	51,410
ミニサイクル (チェンジギヤ付)		5	7,155	405,570
折りたたみ車		4	8,261	174,212
子供車		6	18,569	83,068
幼児車		3	11,810	252,468
電動アシスト自転車		3	403,210	28,746,601
B M X		0	0	0
一輪車		1	9,192	93,555
実用車		1	1,022	34,460
エクスアイザ		0	0	0
その他の車種		5	7,085	287,926
計		13	954,038	41,292,203

(2) 部品以外の完成車生産高(平成23年1～12月 1カ年の実績)

品目	区分	回答社数	数量 (台)	金額 (千円)
一輪車		0	0	0
三輪車		1	228	7,296
エクササイザー (美容車)		1	9,666	164,245
その他の完成車		0	0	0

(3) フレームの生産割合(平成23年1～12月 1カ年の実績)

回答社数	自社				外注				購入					
	100%				100%				100%					
	1～30	31～50	51～80	81～99	1～30	31～50	51～80	81～99	1～30	31～50	51～80	81～99		
完成車	9	2	0	0	0	2	0	0	1	2	0	0	1	3

単位:社数

(4) 生産物賠償保険の加入状況 単位:社数

項目 品目	回答社数	1 加入している			2 加入していない			3 不明		
		1 加入している	2 加入していない	3 不明	1 加入している	2 加入していない	3 不明	1 加入している	2 加入していない	3 不明
部品	20	11	2	7						
付属部品	7	4	0	3						
完成車	24	16	0	8						
輸出入業	18	17	0	1						
総計	69	48	2	19						
非会員	4	1	1	2						

(5) 外注利用の工場数(平成23年1~12月 1カ年の外注利用実績)

項目 品目	回答社数	計	機械加工	プレス加工	溶接	めっき	塗装	完成車		車輪・組立	その他
								完全組立	七分組立		
部品	14	864	93	60	4	42	34			86	545
付属部品	6	45	3	6	2	5	1			3	25
完成車	11	54	4	6	5	6	7	6	9	8	3
輸出入業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	31	963	100	72	11	53	42	6	9	97	573
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

単位:社数

②検査設備器具

完成車

単位：台

回答社数	10	
アムスラー万能試験機	4	10
耐候性試験機	4	
耐蝕試験機	7	
環境試験機	7	
耐震試験機	2	
動的試験機	4	
3次元測定機	1	
電子顕微鏡	2	
落下衝撃試験機	5	
強度耐久試験機	32	
回転磨耗試験機	1	
ブレーキ性能試験	5	
振動試験機	11	
ロックウェル硬度測定器	5	
ビッカス硬度測定器	3	
発電ランプ性能試験機	4	
フレーム前倒し衝撃	3	
静荷重試験機	4	
紫外線分析	1	
ひずみ測定器	3	
非破壊肉厚測定器	5	
E D X	2	
分光光度計	1	
六価クロム判定	1	
音 (D B)	1	
5 K N リム荷重試験機	1	
万能投影機	1	
走行試験機	1	
放射線量計	1	
合計	128	

部品

品目	回答社数 (社)	合計台数 (台)	内訳
フレーム		4	アムスラー万能試験機(1)、フレーム落下衝撃試験機(1)、フレーム振動試験機(1)、ロックウェル硬度測定機(1)
フレーム部品		4	表面粗さ測定機(1) アムスラー万能試験機(1) コントローサーC V-1000 N Z形状測定機(1) マニユアル式三次元測定機(1)
ブレーキ		12	オートグラフ(1) ロックウェル硬度計(1) コントローサー(1) 蛍光X線膜厚測定機(1) マイクロスコープ(1) 金属材料万能試験機(1) 電着膜厚測定機(1) キヤス試験機(1) ブレーキ耐久試験機(2) ブレーキトルク試験機(1) メッキ膜厚試験機(1)
ギヤクランク		3	硬度試験機(1) 落下衝撃試験機(1) 静荷重試験機(1)
フリーホイール		51	振動試験機(1) 引張試験機(4) 硬度試験機(7) 表面粗さ測定機(2) メッキ厚測定機(2) 膜厚測定機(2) 耐蝕試験機(6) 耐侯試験機(4) マイクロスコープ(3) 水素濃度測定機(1) 三次元座標測定機(2) 蛍光X線材料分析機(2) 3Dreal surface顕微鏡(1) 画像測定機(3) コントローサー(3) 真円度計(2) 金属顕微鏡(1) 投影機(2) ゴム硬度計(3)
サドル		2	サドル用振動試験機(1) サドル用低温落球衝撃試験機(1)
キャリヤ・スタンド		3	スタンドパネ上げ耐久試験機(1) スタンドパネ引張り試験機(1) キャリヤ側方静荷重試験機(1)
リム		14	50KN万能試験機(1) 5KNリム荷重試験機(1) 万能投影機(1) マイクロビッカズ硬度計(1) 金属顕微鏡(1) 定盤(8) 走行試験機(1)
部品	9	93	
付属部品	3	17	メッキ膜厚測定機(1) 引張強度試験機(2) 硬度計(1) 投影機(1) 塗装膜厚計(1) 万能試験機(1) 硬度測定機(1) 走行試験機(1) 水平衝撃耐久試験機(1) ホイール落下衝撃試験機(2) 振動衝撃機(1) 恒温槽(1) 水槽(1) 環境試験機(2)
合計	12	110	

③産業廃棄物の処理経費 ー1 単位：社数

項目 品目	回答社数	産業廃棄物		
		有り	なし	不明
部 品	20	13	0	7
付 属 部 品	7	6	0	1
完 成 車	24	13	0	11
輸 出 入 業	18	0	0	18
総 計	69	32	0	37
非 会 員	4	0	0	4

単位：千円、%

③産業廃棄物の処理経費(有り) ー2

項目 品目	回 答 社 数	金額計	種 類															
			燃えがら	汚でい	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	建設廃材	ばいじん	その他	不 明
部 品	13	70,011 (100.0)	0 (0.0)	33,190 (47.4)	16,397 (23.4)	1,185 (1.7)	986 (1.4)	7,379 (10.5)	2,025 (2.9)	7,498 (10.7)	25 (0.0)	453 (0.6)	709 (1.0)	25 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	139 (0.2)	0 (0.0)
付 属 部 品	6	84,069 (100.0)	1,063 (1.3)	687 (0.8)	64,576 (76.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	11,881 (14.1)	1,477 (1.8)	394 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	294 (0.3)	687 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	3,011 (3.6)	0 (0.0)
完 成 車	13	43,556 (100.0)	0 (0.0)	3,585 (8.2)	789 (1.8)	1,238 (2.8)	2,604 (6.0)	14,408 (33.1)	6,175 (14.2)	729 (1.7)	19 (0.0)	688 (1.6)	11,002 (25.3)	109 (0.3)	109 (0.3)	0 (0.0)	2,102 (4.8)	0 (0.0)
輸 出 入 業	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
総 計	32	197,636 (100.0)	1,063 (0.5)	37,462 (19.0)	81,762 (41.4)	2,423 (1.2)	3,590 (1.8)	33,668 (17.0)	9,677 (4.9)	8,621 (4.4)	44 (0.0)	1,141 (0.6)	12,005 (6.1)	821 (0.4)	109 (0.1)	0 (0.0)	5,252 (2.7)	0 (0.0)
非 会 員	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

付 表
実 態 調 査 票
(自転車製造業)

一般社団法人 自 転 車 協 会

1. 概 況

企業名称	電 話	
	(F A X)	()
	ホームページ	あり・なし
所在地	記載責任者	
代表者	資 本 金	年 月現在 千円
決算期	創立年月日	年 月 日

(1) 会社人員構成 (平成23年12月末)

会社	役員	人	正 規		人		人		人	パート	人	派遣	人
全体	(取締役)	()	従業員	男	()	女	()	計	()	パート	()	社員	()

(注) () 内には、前年における人員を記入して下さい。その他には、他社からの社員及び派遣社員の人員を記入して下さい。

(2) 自転車部門従業員構成 (平成23年12月末)

自 転 車 部 門 正 規 従 業 員	区分	計	平均年令	平均勤続年数	定年制年令	パート	派遣社員
	男	人 ()	才	年	才	人 ()	人 ()
	女	()				()	()
	計	()				()	()

(注) () 内には、前年における人員を記入して下さい。
その他には、他社からの社員及び派遣社員の人員を記入して下さい。

(3) 貴社では継続雇用制度を導入されていますか。該当するところに○印をして下さい。

例) 再雇用制度、勤続延長制度等

1. 導入した
2. 導入する予定がある
3. 導入していない

(4) 貴社における雇用調整助成金の利用状況はいかがですか。該当するところに○印をして下さい。

1. 利用した
2. 利用する予定がある
3. 利用しない

(5) 中小企業信用保険法2条3項5号に係る特定業種の指定制度の利用状況はいかがですか。該当するところに○印をして下さい。

(指定された業を営む中小企業者が、売上高等の減少により、金融機関から借入を行う際に信用保証協会の特例保証(別枠保証等)の対象となる制度)

1. 利用した
2. 利用する予定がある
3. 利用しない

2. 売上（平成23年1～12月 1カ年の売上実績）

(1) 売上高

(ア) 総売上高及び自転車部門売上高

（平成23年1～12月 1カ年の売上実績）

①企業全体 総売上高	自転車部門				兼業部門		※兼業度%
	A 完成車売上高		B 部品、用品 売上高	②自転車部門計	金額(千円)	業種名	
金額(千円)	台数(台)	金額(千円)	金額(千円)	(A+B金額) (千円)			
						① ② ③	

(注) 完成車とは七分組立、車輪組立及び未組立（バラ）も含めたものです。（以下同じ） ※印記入不要
部品、用品売上高には、受託加工料収入を含みます。

(イ) 輸出に係る状況

（平成23年1～12月 1カ年の輸出実績）

自転車部門輸出状況（A、Bの内数）					
C 完成車		D 部品、用品	C + D ③	※輸出率 %	
台数(台)	金額(千円)	金額(千円)	金額計(千円)	完成車C/A	部品D/B
		()			

(注) () 内には、自社の組込用部品を記入して下さい。 ※印記入不要

(ウ) 輸入に係る状況

（平成23年1～12月 1カ年の輸入実績）

品名		台数(台)	品名		金額(千円)
完 成 車	MTB (MTB 類形車を含む)		部 品 ・ 付 属 部 品 名	フレーム	
	ジュニアスポーツ車(CTB)			リム	
	ロードレーサー			ハブ	
	クロスバイク			フリーホイール	
	BMX			ブレーキ	
	子供車			サドル	
	幼児車			ギヤクランク	
	一輪車			ハンドル	
	軽快車(チェンジギヤなし)			錠	
	軽快車(チェンジギヤ付)			ポンプ	
	ミニサイクル			キャリヤ・スタンド	
	折りたたみ車			ベル	
	電動アシスト自転車			ペダル	
	その他			チェーン	
	計			ライト・リフレクタ	
		サイクルコンピュータ			
		用品(ウェア、シューズ、ヘルメット等)			
		その他			
		計			

エ) 海外進出について

I. 貴社における海外進出の状況について記入して下さい。

区分	企業名称	所在地	設立年月日	従業員数(人)	生産品目
合弁企業					
独資企業					
技術供与					

(注) 区分の欄には、該当するところに○印をして下さい。公表に差しつかえない範囲で記入して下さい。

II. 今後海外進出される予定はありますか、またその国はどこですか(下記のうちどれですか)

1. 予定あり 国名
- A 合弁企業 ()
- B 独資企業 ()
- C 技術供与 ()
- D その他(具体的に) ()
2. 予定なし

(オ) 輸入見通しについて

(平成24年におけるあなたの会社の輸入見通し)

1. 増加(対前年同期比 %増)
2. 横這い
3. 減少(対前年同期比 %減)
4. 輸入無
5. 現在取扱っていないが、今後取扱う
6. その他(具体的に)

(2) 完成車売上高の内訳

(ア) 国内完成車に係る状況

(平成23年1~12月 1カ年の売上実績)

国内完成車売上内訳	自社マークの完成車売上高	台	千円
	他社マークの完成車売上高	台	千円

(イ) BAAマークの表示台数に係る状況

平成23年1~12月 1カ年の表示実績	台
平成24年1~12月 1カ年の表示計画	台

(ウ) JISマークの表示台数に係る状況

(平成23年1~12月 1カ年の表示実績)

JISマーク表示台数	台
------------	---

(エ) SGマークの表示台数に係る状況

(平成23年1~12月 1カ年の表示実績)

SGマーク表示台数	台
-----------	---

(オ) 自転車技士(自転車組立整備士)及び自転車安全整備士に係る状況

あなたの会社における自転車技士(自転車組立整備士)及び自転車安全整備士の資格をもった人員を記入して下さい。

自転車技士 (自転車組立整備士)	人
自転車安全整備士	人

(3) 完成車の国内出荷について

あなたの会社の自転車最終出荷先及び荷姿の台数を記入して下さい。上段には、国内で生産して出荷された台数を、また下段()内には輸入して出荷された台数をそれぞれ記入して下さい。

(平成23年1~12月 1カ年の実績)

区分	自転車小売店	大型小売店	スーパー	ホームセンター	ディスカウント・ストア	家電・玩具量販店	官公需等	通信販売	インターネット販売	その他	計
完全組立(台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
七分組立(台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
半組立のみ(台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
未組立(バラ)(台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
計(台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ スーパー …… ダイエー、西友、イトーヨーカ堂、イオンなどの大手スーパー。

※ ホームセンター …… カインズ、ケーヨー、ホームック、コーナン商事など。

※ 官公需等 …… 官公需及び特需、特機、特販等により直接販売されたもの。

※ 大型小売店 …… サイクルベースあさひ、ダイシャリン、セオサイクル等。

3. 生産（平成23年1～12月 1カ年の生産実績）

(1) 完成車車種別生産高

(2) 他社からの受託生産は全体のうちどのくらいありましたか、その割合を記入して下さい。

車種	区分	合計	
		台数(台)	金額(千円)
軽快車(チェンジギヤなし)			
軽快車(チェンジギヤ付)			
ロードレーサー			
クロスバイク			
※MTB(類形車含む)			
ジュニアスポーツ車(CTB)			
ミニサイクル(チェンジギヤなし)			
ミニサイクル(チェンジギヤ付)			
折りたたみ車			
子供車			
幼児車			
電動アシスト自転車			
BMX			
一輪車			
実用車			
エクササイザー			
その他の車種			
計			

%

(3) 生産物賠償保険の加入状況について
(該当するところに○印をして下さい)

1. 加入している
2. 加入していない

※MTB……24以上で類形車を含む。

(4) フレームの自社製造の割合及びフレーム以外に自社で生産している部品名を記入して下さい。
(平成23年1～12月 1カ年の実績)

フレームの生産割合	自社	外注	購入	計	自社製造の部品名
	%	%	%	100%	

(5) 次の作業において外注を利用している場合は、その社数及び外注依存度を記入して下さい。
(平成23年1～12月 1カ年の外注利用実績)

作業工程	機械加工	プレス加工	溶接	めっき	塗装	完成車組立		車輪組立	その他
						完全組立	七分組立		
外注社数	社	社	社	社	社	社	社	社	社
外注依存度	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %

- (注) 1. 機械加工は材料を支給し、材料の切断又は切削を行う加工をいいます。
 2. プレス加工は材料を支給し、成型を行う加工をいいます。
 3. めっき、塗装は前処理も含まれます。
 4. 車輪組立はリム、ハブ、スポーク及びタイヤ、チューブ又はそれらの一部を支給して組立依頼をするものをいいます。
 5. 完成車組立は完全組立又は七分組立を依頼するものをいいます。

(6) 生産設備と検査設備器具（自転車部門のみ）

① 設備投資実績と計画

区分	土地		建物		機械		公害防止 設備金額	その他金額	計
	m ²	金額	m ²	金額	台数	金額			
平成 23 年 1 月～12 月実績 (千円)									
平成 24 年 1 月～12 月計画 (千円)									

(注) 1. 自転車部門のみにて記入困難な場合は全体で結構ですが、機械だけは自転車部門のみで記入願います。
 2. 全体の場合は上欄に記入し、自転車部門は下欄に記入して下さい。
 土地・建物は上欄に、機械は下欄に記入する場合があります。

② 検査設備器具

あなたの会社における検査設備器具について、該当する検査設備器具名の欄に台数を記入して下さい。

(単位：台)

アムスラー万能試験機	耐候性試験機	耐蝕試験機	環境試験機	耐振試験機
動的試験機	3次元測定器	電子顕微鏡	落下衝撃試験機	強度耐久試験機
回転摩耗試験機	ブレーキ性能試験機	振動試験機	ロックウェル硬度測定器	ビッカス硬度測定器
発電ランプ性能試験機	フルム前倒し衝撃試験機	静荷重試験機	紫外線分析器	ひずみ測定機
非破壊内厚測定機	EDX	※	※	※

(注) 上記以外の検査設備器具があれば、※の欄に検査設備器具名及び台数を記入して下さい。

③ 貴社における産業廃棄物の処理経費を記入して下さい。

(平成 23 年 1～12 月 1 カ年の処理経費実績)

金額	千円
----	----

上記金額に対して産業廃棄物の種類毎にその割合を記入して下さい。

種類	燃えがら	汚水	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	建設廃材	ばいじん	その他	計
比率(%)																100%

実 態 調 査 票
(自転車部品付属品製造業)

一般社団法人 自 転 車 協 会

1. 概 況

企業名称	電 話	
	(F A X)	()
	ホームページ	あり・なし
所在地	記載責任者	
代表者	資 本 金	年 月現在 千円
決算期	創立年月日	年 月 日

(1) 会社人員構成 (平成23年12月末)

会社	役員	人	正 規	男	人	女	人	計	人	パート	人	派遣社員	人
全体	(取締役)	()	従業員	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(注) () 内には、前年における人員を記入して下さい。その他には、他社からの社員及び派遣社員の人員を記入して下さい。

(2) 自転車部門従業員構成 (平成23年12月末)

自 転 車 部 門 正 規 従 業 員	区分	計	平均年令	平均勤続年数	定年制年令	パート	派遣社員
	男	人 ()	才	年	才	人 ()	人 ()
	女	()				()	()
	計	()				()	()

(注) () 内には、前年における人員を記入して下さい。
その他には、他社からの社員及び派遣社員の人員を記入して下さい。

(3) 貴社では継続雇用制度を導入されていますか。該当するところに○印をして下さい。

(例) 再雇用制度、勤続延長制度等

1. 導入した
2. 導入する予定がある
3. 導入していない

(4) 貴社における雇用調整助成金の利用状況はいかがですか。該当するところに○印をして下さい。

1. 利用した
2. 利用する予定がある
3. 利用しない

(5) 中小企業信用保険法2条3項5号に係る特定業種の指定制度の利用状況はいかがですか。該当するところに○印をして下さい。

(指定された業を営む中小企業者が、売上高等の減少により、金融機関から借入を行う際に信用保証協会の特例保証(別枠保証等)の対象となる制度)

1. 利用した
2. 利用する予定がある
3. 利用しない

2. 売上（平成23年1～12月 1カ年の売上実績）

(1) 売上高

（平成23年1～12月 1カ年の売上実績）

企業全体総売上高	自 転 車 部 門			兼 業 部 門		※兼業度
	A 売上高	B (Aのうち) 輸出額	※B/A 輸出率	金額	業種名	
千円	千円	千円	%	千円	① ② ③	%

※印記入不要

(2) 売上別出荷先について

（平成23年1～12月 1カ年の売上実績）

区 分	工業型メーカー	製造卸メーカー	部 品 卸	直 接 輸 出	その他の輸出	そ の 他	計
比 率	%	%	%	%	%	%	100%

(3) 輸入に係る状況

品 名		平成23年(1～12月)
		金 額 (千円)
部 品 ・ 付 属 部 品 名	フレーム	
	リム	
	ハブ	
	フリーホイール	
	ブレーキ	
	サドル	
	ギヤクランク	
	ハンドル	
	錠	
	ポンプ	
	キャリヤ・スタンド	
	ベル	
	ペダル	
	チェーン	
	ライト・リフレクタ	
	サイクルコンピュータ	
	用品 (ウェア、シューズ、ヘルメット等)	
その他		
計		

(4) 海外進出について

I. 貴社における海外進出の状況について記入して下さい。

区 分	企 業 名 称	所 在 地	設 立 年 月 日	従 業 員 数 (人)	生 産 品 目
合 弁 企 業					
独 資 企 業					
技 術 供 与					

(注) 区分の欄には、該当するところに○印をして下さい。公表に差しつかえない範囲で記入して下さい。

II. 今後海外進出される予定はありますか、またその国はどこですか（下記のうちどれですか）

1. 予定あり 国名
- A 合弁企業 ()
- B 独資企業 ()

- C 技術供与 () ()
 D その他 (具体的に) ()
 2. 予定なし

- (5) 輸入見通しについて
 (平成 24 年におけるあなたの会社の輸入見通し)
 1. 増加 (対前年同期比 %増)
 2. 横這い
 3. 減少 (対前年同期比 %減)
 4. 輸入無
 5. 現在取扱っていないが、今後取扱う
 6. その他 (具体的に)

3. 生産および生産設備 (平成 23 年 1～12 月 1 カ年の生産実績)

(1) 部品別生産高

区分 部品名	国内向		輸出向		合計	
	数量 (千台分)	金額 (千円)	数量 (千台分)	金額 (千円)	数量 (千台分)	金額 (千円)

(2) 部品以外に下記の完成車を生産されている場合は、記入して下さい。

一輪車	台	千円	エクササイザー	台	千円
三輪車	台	千円	その他完成車	台	千円

(3) 生産物賠償保険の加入状況について (該当するところに○印をして下さい)

1. 加入している
 2. 加入していない

(4) 次の作業において外注を利用している場合はその社数及び外注依存度を記入して下さい。 (平成 23 年 1～12 月 1 カ年の外注利用実績)

作業工程	機械加工	プレス加工	溶接	めっき	塗装	組立	その他
外注社数	社	社	社	社	社	社	社
外注依存度	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %	約 %

- (注) 1. 機械加工は材料を支給し、材料の切断又は切削を行う加工をいいます。
 2. プレス加工は材料を支給し、成型を行う加工をいいます。
 3. めっき、塗装は前処理も含まれます。

(5) 生産設備と検査整備器具（自転車部門のみ）

① 設備投資実績と計画

区分	土地		建物		機械		公害防止 設備金額	その他金額	計
	m ²	金額	m ²	金額	台数	金額			
平成 23 年 1 月～12 月実績 (千円)									
平成 24 年 1 月～12 月計画 (千円)									

- (注) 1. 自転車部門のみにて記入困難な場合は全体で結構ですが、機械だけは自転車部門のみで記入願います。
 2. 全体の場合は上欄に記入し、自転車部門は下欄に記入して下さい。
 土地・建物は上欄に、機械は下欄に記入する場合があります。

② 検査設備器具

あなたの会社における検査設備器具について、下記に具体的な検査設備器具名及び台数を記入して下さい。

検査設備器具名	台数(台)
1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	

(注) 事例 フレームの場合 振動試験機

③ 貴社における産業廃棄物の処理経費を記入して下さい。

(平成 23 年 1 ～12 月 1 カ年の処理経費実績)

金額	千円
----	----

上記金額に対して産業廃棄物の種類毎にその割合を記入して下さい。

種類	燃えがら	汚水	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	建設廃材	ばいじん	その他	計
比率(%)																100%

実 態 調 査 票 (自転車輸出入業)

一般社団法人 自 転 車 協 会

1. 概 況

企業名称		電 話	
		(F A X)	()
		ホームページ	あり・なし
所在地		記載責任者	
代表者		資 本 金	年 月現在 千円
決算期		創立年月日	年 月 日

(1) 会社人員構成 (平成23年12月末)

会社	役員	人	正 規		人	人	計	人	パ	人	派	人
全体	(取締役)	()	従業員	男	()	女	()	()	ート	()	遣社員	()

(注) () 内には、前年における人員を記入して下さい。その他には、他社からの社員及び派遣社員の人員を記入して下さい。

(2) 貴社では継続雇用制度を導入されていますか。該当するところに○印をして下さい。

例) 再雇用制度、勤続延長制度等

1. 導入した
2. 導入する予定がある
3. 導入していない

2. 売 上 (平成 23 年 1 ~12 月 1 カ年の売上実績)

(1) 売 上 高

(ア) 総売上高及び自転車部門売上高

(平成 23 年 1 ~12 月 1 カ年の売上実績)

①企業全体 総売上高	自 転 車 部 門				そ の 他	※兼業度%
	A 完成車売上高		B 部品、用品 売上高	②自転車部門計 (A+B)		
金額 (千円)	台数 (台)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	

(注) 完成車とは七分組立、車輪組立及び未組立 (バラ) も含めたものです。(以下同じ) ※印記入不要

(イ) 輸出に係る状況

(平成 23 年 1 ~12 月 1 カ年の輸出実績)

自転車部門輸出状況 (A、B の内数)					
C 完 成 車		D 部 品、用 品	C + D ③	※ 輸 出 率 %	
台 数 (台)	金 額 (千 円)	金 額 (千 円)	金 額 計 (千 円)	完 成 車 C / A	部 品 D / B

※印記入不要

(ウ) 輸入に係る状況

(平成 23 年 1～12 月 1 カ年の輸入実績)

品名		台数 (台)
完成車	MTB (MTB 類形車を含む)	
	ジュニアスポーツ車(CTB)	
	ロードレーサー	
	クロスバイク	
	BMX	
	子供車	
	幼児車	
	一輪車	
	軽快車 (チェンジギヤなし)	
	軽快車 (チェンジギヤ付)	
	ミニサイクル	
	折りたたみ車	
	電動アシスト自転車	
	その他	
	計	

品名		金額 (千円)
部品名	フレーム	
	リム	
	ハブ	
	フリーホイール	
	ブレーキ	
	サドル	
	ギヤクランク	
	ハンドル	
	錠	
	ポンプ	
	キャリヤ・スタンド	
	ベル	
	ペダル	
	チェーン	
	ライト・リフレクタ	
	サイクルコンピュータ	
	用品 (ウェア、シューズ、ヘルメット等)	
その他		
計		

(エ) 海外進出について

I. 貴社における海外進出の状況について記入して下さい。

区分	企業名称	所在地	設立年月日	従業員数 (人)	生産品目
合弁企業					
独資企業					
技術供与					

(注) 区分の欄には、該当するところに○印をして下さい。公表に差しつかえない範囲で記入して下さい。

II. 今後海外進出される予定はありますか、またその国はどこですか (下記のうちどれですか)

- 予定あり 国名
 - 合弁企業 ()
 - 独資企業 ()
 - 技術供与 ()
 - その他 (具体的に) ()
- 予定なし

(オ) 輸入見通しについて

(平成 24 年におけるあなたの会社の輸入見通し)

- 増加 (対前年同期比 %増)
- 横這い
- 減少 (対前年同期比 %減)
- 輸入無
- 現在取扱っていないが、今後取扱う
- その他 (具体的に)

(2) 完成車売上高の内訳

(ア) 国内完成車に係る状況

(平成 23 年 1～12 月 1 カ年の売上実績)

国内完成車売上内訳	自社マークの完成車売上高	台	千円
	他社マークの完成車売上高	台	千円

(イ) BAA マークの表示台数に係る状況

平成 23 年 1～12 月 1 カ年の表示実績	台
平成 24 年 1～12 月 1 カ年の表示計画	台

(ウ) JIS マークの表示台数に係る状況

(平成 23 年 1～12 月 1 カ年の表示実績)

JIS マーク表示台数	台
-------------	---

(エ) SG マークの表示台数に係る状況

(平成 23 年 1～12 月 1 カ年の表示実績)

SG マーク表示台数	台
------------	---

(オ) 自転車技士（自転車組立整備士）及び自転車安全整備士に係る状況

あなたの会社における自転車技士（自転車組立整備士）及び自転車安全整備士の資格をもった人員を記入して下さい。

自転車技士 （自転車組立整備士）	人
自転車安全整備士	人

(3) 完成車の国内出荷について

あなたの会社の自転車最終出荷先及び荷姿の台数を記入して下さい。上段には、国内で生産して出荷された台数を、また下段（ ）内には輸入して出荷された台数をそれぞれ記入して下さい。

(平成 23 年 1～12 月 1 カ年の実績)

区分	自転車 製造業者	自転車 小売店	大型小売店	スーパー	ホームセンター	ディスカウント ・ストア	家電・玩具 量販店	官公需等	通関販売	インターネット 販売	その他	計
完全組立 (台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
七分組立 (台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
車輪組立のみ (台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
未組立(バラ) (台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
計(台)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ スーパー …… ダイエー、西友、イトーヨーカ堂、イオンなどの大手スーパー。

※ ホームセンター …… カインズ、ケーヨー、ホームック、コーナン商事など。

※ 官公需等 …… 官公需及び特需、特機、特販等により直接販売されたもの。

※ 大型小売店 …… サイクルベースあさひ、ダイシャリン、セオサイクル等。

(4) 生産物賠償保険の加入状況について

(該当するところに○印をして下さい)

1. 加入している
2. 加入していない